

# 「図書館の人」3連覇

## 暑さに負けず豊川リレーマラソン

### 8部門に過去最多419チーム

4人以上の1組でたすきをつないで42・195キロを走る「豊川リレーマラソン」が3日、豊川市陸上競技場と周辺道路で開かれた。一般のほか年齢、性別などの8部門に過去最多の419チーム、計3491人が出場。真夏を思わせる強い日差しが照りつける中、力を合わせて完走を目指した。

(多田羅有美)



一斉にスタートする参加者 (豊川市陸上競技場で)

参加者は山脇実市長の号砲を合図に一斉にスタート。職場の仲間や友人、家族らと組んだランナーが、1周約2キロの周回コースや周辺道路を走り抜けた。

ゲストランナーとして、ランニング雑誌「月刊ランナーズ」

年間表紙モデルのタレント、熊江琉唯(るい)さんが来場。じやんけん(けん)で勝ち抜いたチームと一緒にコースを走り、沿道の歓声を浴びていた。

総合優勝は豊川市のチーム「図書館の人」で3連覇を果たした。

総合成績は次の通り。

①図書館の人(豊川) 2時間14分24秒  
②愛知県庁クラブ(岡崎) 2時間17分25秒  
③NHの愉快な仲間たち(田原) 2時間20分38秒  
④高岡成形(名古屋) 2時間20分42秒  
⑤15・RH(A)(豊田) 2時間21分10秒  
⑥美川中戦隊ごほんのシャワー(岡崎) 2時間21分16秒



ゲストランナーの熊江さん(右から3人目) = 同

熊江さん④とウォーミングアップする  
参加者たち―豊川市陸上競技場で



# 過去最多の419チーム出走

## 豊川リレーマラソン モデルの熊江さんも来場

「豊川リレーマラソン2018」が3日、豊川市陸上競技場を発着点とするコースで開かれ、県内外から過去最多の419チーム3491人が出走した。ランニング専門誌「月刊ランナーズ」の表紙モデルを務める熊江琉唯(るい)さんがゲストランナーとして来場した。

(由本裕貴)

1チーム4〜10人で、性別や年代、家族や職場など構成されるメンバーで8部門に分かれ、フルマラソンと同じ42・195キロに挑戦。強い日差しの中、おそろいのシャツやかぶり物、コスプレなどで連帯感を高め、タスキをつないだ。最も遠方は東京から出場し、5歳から最高齢78歳まで老若男女が走った。

まず。皆さんも何かを楽しみに走ってください」と元氣よくあいさつ。じやんけん大会で勝ったチームと一緒に走るサービスにも応じた。

テレビでも活躍する9頭身のモデル・熊江さんは、趣味でマラソンに挑戦していることを明かしながら「きょうはウナギのひつまぶしいなり寿司を食べるのを楽しみに走り

総合成績では、大学時代の友人らを中心に結成するチーム「図書館の人」が2時間14分24秒で3連覇。アンカーを務めた豊橋市職員の小島拓也さん(29)は「昨年より速いタイムで優勝できた。一年に一回、みんなで一つになれる日です」と笑顔を見せた。